設備管理者の設定、操作例

主な機能の説明のみ記載しています。 詳細は設備管理者用マニュアルで、ご確認ください。

目 次

- 1. システムへのログイン (毎回)
- 2. 権限の選択 (毎回)
- 3. ユーザー情報の確認、パスワードの変更(初回、所属変更時などのみ)
- 4. 連絡メール受信設定(初回、連絡メールが煩雑な時、届かない時)
- 5. 設備情報管理 設定管理(初回、設定変更時)
- 6. 設備情報管理 料金管理(初回、設定変更時)
- 7. 設備情報管理 利用資格管理 (随時)
- 8. 課金管理(課金システムとして使用する場合のみ必要)
- 9. 依頼測定
- 10. メンテナンス (随時)

1. システムへのログイン (毎回)

大学連携研究設備ネットワークトップページ http://chem-eqnet.ims.ac.jp/

ユーザーID (アカウント) とパスワードを入力



(参考) 自然生命科学研究支援センター分析計測分野のトップページからも入ることができます。



2. 権限の選択 (毎回)

純粋な設備管理者(会計責任者、利用者として登録していない場合)は権限の 選択は必要ありません。複数の権限がある場合は**設備管理者**を選択してください。



3. ユーザー情報の確認(初回、所属変更時などのみ)

設備管理者用画面で「ユーザー情報修正①」 \rightarrow 「ユーザー情報修正②」を選択する。変更があれば、修正してください。 \rightarrow 「確認③」ボタンを押す。 \rightarrow 「登録」ボタンを押す。

<mark>更新が完了しました。</mark> の表示が出るのを確認してください。

パスワードの変更は「**パスワード変更④**」から可能です。



- ・ユーザー情報はすべての権限で共通です。一つの権限で変更した場合、その変更は他のすべて の権限でも反映されます。
- ・ログイン用のユーザーID を変更できます。
- ・所属、氏名を変更するためには別途変更申請が必要です。分析計測分野までご連絡ください。

4. 連絡メール受信設定(初回、連絡メールが煩雑な時、届かない時)

利用者用画面で「ユーザー情報修正①」→「ユーザー情報修正②」→「利用者 ③」を選択する。

設備管理者自身、会計責任者、利用者が操作する度に、メールを受信するかど うかを選択します。 →「**登録④**」ボタンを押す。

更新が完了しました。 の表示が出るのを確認してください。

【設定例】



- ・ここでの受信設定はログインしているユーザー自身が受信する場合の設定であり、他のユーザーには変更は反映されません。
- ・初めはすべてのメールを受信しておき、順次不要だと思われるメールのチェックを外してもよ いと思います。
- ・資格承認関連はチェックを入れておくことを推奨します。
- ・一つの装置に設備管理者が複数いる場合、資格承認メールを必ず一人は受信できるように設定 してください。

5. 設備情報管理 設定管理

< 設定管理>

設備管理者用画面で「設備管理①」→「設備情報管理②」→「設定管理③」を 選択する。

【設備情報管理】画面



| 円 をキャンセル料金とする。

必要な項目を変更、入力してください。

「確認」をおすと確認画面が表示されるので内容を確認し、「登録」を押す。

登録が完了しました。 の表示が出るのを確認してください。

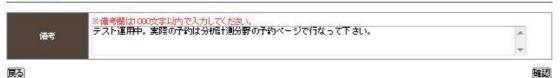
【設備設定】画面



共運設定

キャンセル設定

子约者一覧表示



固定金額

● 前がら

◎ あり(固定) 利用開始の -

☑ 予約時 | 河用者一覧を表示する

	推奨設定	備考
予約時承認	必要ない	予約を受け付けるかどうかの承認 (毎回)
期間内予約制限	しない	複数の予約を同時にできるかどうか
利用資格設定	設定する	初回のみ資格の承認が必要

6. 設備情報管理 料金管理(初回、設定変更時)

設備情報管理画面を開く(5.設備情報管理 設定管理 参照)→「**料金管理」** を選択する。

複数の料金設定を行う場合は「**新規登録①**」、すでにある料金設定を変更する場合は「**修正②**」を選択する。

利用料金と計算に用いる単位時間を入力してください。

【設備料金設定】画面



	推奨設定	備考
自動課金を設定する	0	「完了操作」を自動で行います。
統一料金で設定する	0	学内者であれば、すべて統一の料金
区分料金で設定する	×	同一学部、研究科等を別料金に設定する場合

7. 設備情報管理 利用資格管理 (随時)

設備情報管理画面を開く(5. 設備情報管理 設定管理 参照)→「利用資格 管理」を選択する。

「設備利用資格申込者一覧①」には、現在装置の利用登録を希望している人が表示されます。「利用許可③」を選択すると、申し込みが承認されます。



・メッセージがある場合は、「通信欄」に記入してから利用許可を実行してください。

8. 予約管理

設備管理者用画面で「予約管理①」→「相互利用予約管理②」を選択する。 この画面では以下の操作を行います。

- ・利用者の予約時間を設備管理者が修正したい場合の「修正操作」
- ・設備設定 (**5. 設備情報管理 設定管理**) で「**予約時承認を必要**」としたと きの、毎回の承認操作。
- ・料金設定 (6. 設備情報管理 料金管理) で「自動課金を設定」しなかった ときの、毎回の予約の完了操作。



D	利用者·所属	設備	利用期間	状態	操作
共 201100	太田 弘道 岡山大学自然生命科学研究支 援センター 分析計測分野多田研究室8746	単結晶X線回折装置(リガク製・VariMax with Satum)	2012/10/12 17:00 ~ 2012/10/12 18:00	予約中	完了処理 修正 キャンセル
共 201098	太田 弘道 岡山大学自然生命科学研究支 援センター 分析計測分野多田研究室8746	単結晶X線回折装置(リガク製・VariMax with Satum)	2012/10/12 16:00 ~ 2012/10/12 17:00	予約中	完了処理 修正 キャンセル
共 200070	太田 弘道 岡山大学自然生命科学研究支 援センター 分析計測分野多田研究室8746	単結晶X線回折装置(リガク製・VariMax with Satum)	2012/10/10 11:00 ~ 2012/10/10 12:00	キャンセル	
共 199686	太田 弘道 岡山大学自然生命科学研究支援センター	単結晶X線回折装置(リガク製・VariMax with Satum)	2012/10/09 13:00 ~ 2012/10/09 20:00	キャンセル	

9. 課金管理(課金システムとして使用する場合のみ必要)

予約システムのみの場合、特に使うことはありませんが、以下の操作が可能です。

- ・予約者/予約時間/利用料金のリスト (.csv) のダウンロード
- ・完了した操作の修正(課金システム利用の場合、月末まで可能)



現在(2012年10月)本システムは予約システムとしてのみの利用を想定しており、課金システムとしての利用は推奨していません。

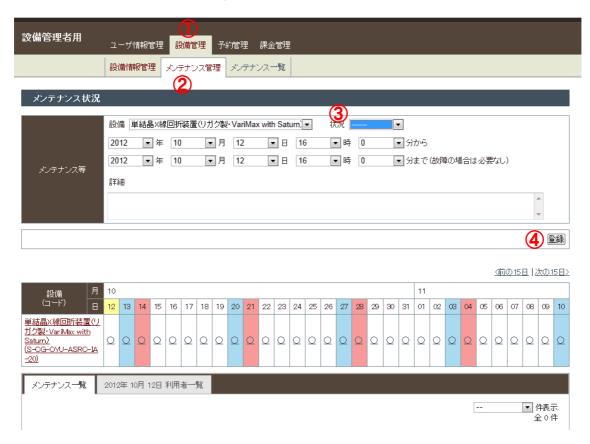
10. 依頼測定

依頼測定(測定代行)は本システムを使用せず、個別にご連絡ください。

11. メンテナンス (随時)

設備管理者用画面で「設備管理①」→「メンテナンス管理②」→「状況③」を開き、「故障、メンテナンス、(依頼測定)」選択する。

開始時刻、終了時刻を入力して、「**登録④**」を選択する。(確認画面は表示されないため、注意してください。)



故障	既存予約があった場合でも、強制的に上書きされます。上書きされた予約		
	者には、故障メールが配信されます。		
メンテナンス	既存の予約が優先されます。		
依頼測定	使用しません		